

令和 6 (2024) 年度函館市交通事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和 6 年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ11.6%増の4,766,759人、定期客が前年度に比べ3.0%増の738,540人となり、合計で10.3%増の5,505,299人となった。

事業収益については、運輸収益の増加等により、前年度に比べ 131,605,055円の収入増（9.9%増）となり、総額で1,457,782,560円となった。

事業費用については、減価償却費の増加等により、前年度に比べ 90,384,150円の支出増（6.2%増）となり、総額で1,552,073,787円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ41,220,905円増加したが、94,291,227円の純損失を生じた。

建設改良事業については、深堀町～駒場車庫前間軌道改良工事、710形電車の車体更新等を予定どおり施行した。